



年長組の大イベント“お泊り保育”がありました。大沢幼稚園では“蔵王自然の家”に行き1泊してきました。どきどき・わくわくしながら登園した子ども達も「いってきます。」家族と離れるときには涙を見せる子もいましたが友だちや先生の力を借りてきらきらの笑顔で大きく成長することができました。



1時間ほどバスに揺られ到着した“蔵王自然の家”最初の活動は「お魚つかみ」でした。



私たちが生きていく  
為に命をくれたニジ  
マスさんに感謝の  
気持ちを伝えました。

いわのかけ  
にいたいた



はなさないぞ。



ニジマスは  
にげるのが  
はやいなー



魚の内臓を取る前に  
河原の石を使って  
捌いても痛くないよう  
に気絶させます。



「せんせい、ちがでたね。」「魚にも心臓があるんだよ。みんなが大きくなるように命をくれたんだもんね。」一人ひとりに話します。この活動で感謝の気持ちや命の尊さを学び大切に食べることができました。

残ったのは頭・骨・しっぽ。



おじさんが炭火で焼いて  
くれるのを待ち遠しそうに  
並んで待つ子ども達！

ニジマスも  
おにぎりも  
大好評でした。



自然の家の近くにある“ことりはうす“に行ってきました。館内は涼しく体を休めながら様々な種類の鳥を見学しました。



運びいと小鳥やいすが  
えさを食べに来るのが見られます。



各お部屋に入りみんなで協力して布団を敷きました。



まくら  
おさえてね。

自分の枕を選び  
寝る場所を相談しました。



布団下ろすよ

オッケー



お腹が空いた子ども達は、夕食の時間が待ち遠しかったようです。おかわりする子が何人もいて中には3膳食べた子もいました。みんなで食べると更に美味しくなりました。



1日目の最後はキャンプファイヤーでした。火の神と火の子にいただいた“火”を見つめながらジャンボリミッキーを踊り、家族の大切さについて話を聞きました。お家の事を思い出しちょっぴり寂しくなった子もいましたが「あしたあえるよ。」と声を掛け支え合っていました。



ジャンボリミッキー🎵にないきる為に耳をつけ、元気いっぱい楽しく踊りました。



寂しいときはお友達や先生と手を繋げば大丈夫！！

お友だちと一緒にいったお風呂は大盛り上がりでした。歯磨きをして、就寝です。お部屋を覗いて見るとカードゲームをしたり、絵本の読み聞かせやお相撲大会をしているグループもありました。



布団の片付けもみんなで協力すると、あっという間に片付けました。  
朝の集いでラジオ体操をし、朝食の時間になりました。





最後の活動は記念品製作でした。この作品を見る度にお泊り保育の事を思い出しますように！



お泊り保育の  
全部詰め込みました。



木の形を生かして  
魚を描きました。



お泊り保育を通して心も体も成長した子ども達。  
困った時はお友達や先生と一緒に考え助けってくれ  
嬉しいときはみんなで喜びを分かち合いました。  
お迎えに来たご家族にきらきらの笑顔を届けることができました。

